

男女共同参画と多様な性についてのアンケート調査 概要

【市民対象調査】

1 調査の内容

- ・男女共同参画（社会）に関する考え方
- ・生活の中での男女共同参画
- ・女性の活躍推進
- ・仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）
- ・男性の育児や介護への参画
- ・性別等に基づく人権侵害（DV、セクハラ等）
- ・多様な性
- ・男女共同参画推進のために必要な取組み
- ・新型コロナウイルス禍における影響

2 調査の実施方法等

① 調査対象

令和3年6月末日現在の横須賀市住民15歳以上79歳以下の男女各1,000人、計2,000人を無作為に抽出

② 調査の配布・回収

メール便による送付、郵便による回収

③ 調査期間

令和3年8月3日～8月31日

3 回収数（回収率） 911件（45.5%）

【市職員対象調査】

1 調査の内容

- ・男女共同参画（社会）に関する考え方
- ・女性の活躍推進
- ・ワーク・ライフ・バランス（仕事に対する考え・昇任について）
- ・男性の育児や介護への参画
- ・ハラスメント
- ・多様な性
- ・男女共同参画推進のために必要な取組み

2 調査の実施方法等

① 調査対象

令和3年4月1日現在の横須賀市職員のうち男女計600人

（会計年度任用職員は除く）

② 調査の配布・回収

庁内電子申請システムによるWeb形式

（一部所属は紙ベースによる配布・回収）

③ 調査期間

令和3年8月3日～8月31日

3 回収数（回収率） 429件（71.5%）

【町内会・自治会対象調査】

1 調査の内容

- ・ 役員の数と選出方法
- ・ 意思決定の場での女性の関わり
- ・ 地域活動や行事の実施における性別での役割分担
- ・ 自主防災組織
- ・ 多様な性

2 調査の実施方法等

① 調査対象

令和3年8月現在の横須賀市内の町内会・自治会371団体（全団体）

② 調査の配布・回収

郵便による送付、郵便による回収

③ 調査期間

令和3年7月28日～8月31日

3 回収数（回収率） 283件（76.3%）

第5次プランの指標及び数値目標（令和3年度アンケート調査結果抜粋版）

重点目標Ⅰ 誰もが活躍できる環境づくり

施策方針		指標	H23	基準値 H28	R3アンケート 結果	目標値	傾 向
1	政策・方針決定過程への女性の参画促進	2 町内会・自治会における女性役員の割合	—	30.3%	34.7%	50%	改 善
2	女性の活躍推進	4 女性の現在の働き方として「ずっと働きたい」と回答する人の割合	27.3%	45.2%	51.1%	70%	改 善

重点目標Ⅱ あらゆる場面における男女共同参画の推進

施策方針		指標	H23	基準値 H28	R3アンケート 結果	目標値	傾 向
4	暮らしやすい社会の意識づくり	7 男女共同参画という言葉の認知度	52.9%	54.7%	80.5%	100%	改 善
		8 「男は仕事、女は家庭」という考えを否定する人の割合	59.0%	65.8%	82.1%	100%	改 善
5	誰も孤立させない社会に向けた支援	9 性的マイノリティまたはLGBTという言葉の認知度	—	65.8%	86.7%	100%	改 善
6	家庭・地域・学校における男女共同参画の推進	11 町内会活動において「男女が対等に活躍している」と回答する人の割合	60.7%	47.9%	44.5%	H28を上回る	後 退
		12 教育の場において「男女が対等に活躍している」と回答する人の割合	78.3%	70.2%	60.8%	H28を上回る	後 退

重点目標Ⅲ 暴力のない社会づくり

施策方針		指標	H23	基準値 H28	R3アンケート 結果	目標値	傾 向
7	DV等を根絶する環境づくり	13 「DVに関して相談できる機関を知っている」と回答する人の割合	87%	81.9%	89.7%	100%	改 善